

# Capo.D

G

## ラッパのこら

G A<sub>n</sub> B<sub>n</sub> A<sub>n</sub> G D

E<sub>n</sub> D G B<sub>n</sub>  
今日はただここにいていい

E<sub>n</sub> A<sub>n</sub> D G  
同じ生活くりかえしながら

E<sub>n</sub> D G B<sub>n</sub>  
せつかの人生を楽しめればいい

E<sub>n</sub> A<sub>n</sub> D G  
そんな考え持ち合わせながら

E<sub>n</sub> C D G D  
これまでで断つてきた話の中心

E<sub>n</sub> C D G D  
とりあえず受けてみるほうがいいかも

G A<sub>n</sub> D B<sub>n</sub>  
話されるうちが花というけれど

G A<sub>n</sub> D G  
気にしてくれていることだとわかる

G A<sub>n</sub> D B<sub>n</sub>  
たとえ悪口があつたとしても

G A<sub>n</sub> D G  
切り捨てられるよりマシかもしれない

# 1-マシ

G A<sub>n</sub> B<sub>n</sub> A<sub>n</sub> G D

そんなことやってもらえないなんて

自分にブレーキかけることより

それまでの偏見や先入観捨てて

ニュートラルな心持ち合わせながら

これまでで聞けなかった忠告も

とりあえず受けてみるほうがいいかも

言われているうちが花というけれど

気にしてくれていることだとわかる

たとえ悪口であつたとしても

切り捨てられるよりマシかもしれない

# 不思議な夢

Am G F C E7 Am G F C E7

Am G F C E7  
バスを降りた国道1号 急いで歩く靴のカカトに

Am G F C E7 Am  
いつの間にかローラーがついて自転車並みの速さで走っていた

Am G F C E7  
ふと気付くと本当に自転車で走っていた

Am G F C E7  
目の前の国道も9号に変わっていた..

Am G F C E7  
立ち止まり見渡す風景は

F C E7  
山の麓にある町並み

Am G F C E7  
どことなく寂しい静けさに

F C E7  
ここは一体どこにいるのだろう..

Am G F G

スーツ姿で歩いてたはずが 古いジーンズに白いスニーカーはいて

いつの間にかモバイルもなく時計すらつけていなかった

しばらく走っていると 国道8号の標識

9号と8号は 直接つながらないはずが..

立ち止まり見渡す風景は

暗くなっただけのさっきの町

たくさん走ったはずなのに

ここは本当にどこなんだろう..

A G F G Am  
途先に暮れたところで目が覚めた

冬の陽射し

Em C D Em C D

<sup>G</sup>冬の陽射し<sup>A<sub>n</sub></sup>明るく<sup>B<sub>n</sub></sup>伸びた<sup>G</sup>

<sup>C</sup>掃き出し窓の<sup>A<sub>n</sub></sup>サンの<sup>G</sup>ところから<sup>D</sup>

<sup>G</sup>ロッキングチェアの<sup>A<sub>n</sub></sup>わすかな<sup>B<sub>n</sub></sup>さし<sup>G</sup>しみ

<sup>C</sup>浅い<sup>D</sup>眠りを<sup>G</sup>覚ます

<sup>Em</sup>今しがた<sup>C</sup>耳の<sup>B<sub>7</sub></sup>そばで

<sup>Em</sup>踊っていた<sup>C</sup>妖精<sup>B<sub>7</sub></sup>

<sup>Em</sup>親指ほどの<sup>C</sup>体くねらせ<sup>B<sub>7</sub></sup>

<sup>C</sup>イタズラな<sup>D</sup>仕草で<sup>G</sup>笑う

<sup>G</sup>優しい<sup>A<sub>n</sub></sup>穏やかな<sup>B<sub>n</sub></sup>光<sup>Em</sup>受けて

<sup>C</sup>幸せな<sup>D</sup>時間が<sup>G</sup>流れる

子供が幼い頃は短い

あの頃の面影どこに行っただろう

通り過ぎた思い出みつけ

ふとなつかしくなる

今しがた目の前から

消えていった妖精

鉛筆ほどのホークにまたがり

光の中へ遠ざかる

優しい穏やかな光受けて

寂しいちおひり感じる

やりなおしできるかな

A<sub>n</sub> F G C E<sub>7</sub>

A<sub>n</sub>  
午後から続く都会の雪に  
F  
電車を降りては C  
静かに進む E<sub>7</sub>

A<sub>n</sub>  
いつもはエンジン 行き交う音が  
F  
今は自分の C  
めり込む足音が E<sub>7</sub> A<sub>n</sub>

A<sub>n</sub> G C  
やりなおしできるかな

A<sub>n</sub> G F C  
白くなった道のように

A<sub>n</sub> G C  
全ての彩りが

A<sub>n</sub> G F C  
ひとたび消えた景色のように

C  
風が変わって A<sub>n</sub>  
背中押し雪

C  
目の前 F  
視界が G  
急に開ける C

A<sub>n</sub> F G C E<sub>7</sub>

暗くたって 雪の灯りで

外灯がHで ほのかに明るく

いつもは 黒い空も今日け

雪と同じ 怖いほどの白さに

やりなおしできるかな

新しい雪 踏むように

全ての汚れが

ひとたび消えた 景色のように

風が変わって 背中押し雪

目の前 視界が急に開ける

後ろを向くと 顔たく雪

早く直めと 前向きなおしせる

Capo. 5 1-フィル (G)  
Capo. 0 オープ = D (C)

### カメオくん

(Cap. 5) C D G  
F G C

何を着ているも少しお気にいかなかった  
ファッションビジュアル言葉に録がなかった

白いドレス着た おしゃれウサギさん  
陽気に笑ってカメオに近寄る

カメオくんウサギとの出逢いがあった  
地味な性格少し変わった

何を食べても喜びがなかった  
空腹満たせられればそれでよかった

たくさん料理作るウサギさん  
腕ふるってカメオに食べさせる

1-フィル + オープ = D

カメオくんウサギとの出逢いがあった  
食べれる料理がたくさし増えた

何をしても目標がなかった  
ゴールという言葉がピンと来なかった

やる身を出させて誘うウサギさん  
「あそこに向かって走りまわろう」と

カメオくんウサギとの出逢いがあった  
ゴツゴツ頑張ることを覚えた

カメオくんウサギとの出逢いがあった  
生きる幸せ味がえられた

# Capo. 0

G

## 北山王国の名残り

G An G An G

<sup>G</sup>冬の夕方に訪れたとき <sup>C</sup><sup>G</sup>黄緑色の風景<sup>D</sup>

<sup>G</sup>閉園前で人もいなくて <sup>C</sup>荒れた道 <sup>G</sup>登り手をつく<sup>D</sup> <sup>D</sup>

<sup>E</sup>草枯れの中に <sup>C</sup>鮮やかに <sup>D</sup> <sup>B</sup>

<sup>E</sup>ツツブツの花 <sup>C</sup>黄色く <sup>D</sup>咲き誇る<sup>D</sup> <sup>G</sup>

<sup>G</sup>それでも暑い、今 <sup>An</sup>帰仁城の

<sup>D</sup>岩垣の向こう <sup>D</sup> <sup>G</sup>広がる海

<sup>G</sup>はるか昔の <sup>An</sup>栄光伝える

<sup>D</sup>建物のない、今 <sup>G</sup>でも

# 1-2.L

さきびーズの茶屋に入って 搾りたてを飲み干し

いわれるまゝに立ち位置決めて おまりの画像撮って

元えに続く土の道の側に

乾いた芝生 砂利の色に混ざる

それでも広い、今 <sup>An</sup>帰仁城の

ヒコロヒコロに <sup>An</sup>豊かな緑


はるか昔の <sup>An</sup>栄光伝える

建物のない、今 <sup>G</sup>でも

Capo.3 1-2il (Em)  
Capo.10. オルガネット

Gm

ほっといておくれ

和声   
1-2il Em D Em D

} つかえし.

時の流れに任せても 忘れられないものあるよね  
新しいことでよないで 立ち止まることばかりだよ

自分の人生だから 無理することもある...と  
これまでのやり方に 縛られてながらつづく

ほっといておくれ そのうちやめてやる  
あれこれ悩んでも なるようにしかならない...

目標たてて始めても うまくいかな...ことあるよね  
なんであの時そうしたのか  
わからな...こと悔んだ)

1-2il + オルガネット (CGDGAD)

今の時代だから 無理してこわれるよ  
我慢もそこそこにしたところで ひがまづく

ほっといておくれ そのうち変えてやる  
あれこれ試しても なるようにしかならない

自分の生き方だから 自分で決めれば...  
だけど周りで叶わな...こともある

ほっといておくれ そのうち決めてやる  
あれこれ悩んでも なるようにしかならない